

<団体名> ファイブ・ア・デイ協会(5 A DAY)

<プログラム> 「5 A DAY食育プログラム食育体験ツアー」

<団体紹介> 欧米諸国で大きな実績のある「5 A DAY(ファイブ・ア・デイ)」運動の成果を受けて、日本でも2002年に協会を設立しました。「1日5皿分以上の野菜と、200g以上の果物を食べましょう」をスローガンに、食育プログラムを通して、小学生に野菜・果物の摂取を啓発し、国民の健康増進に貢献しようということを目的にしています。農林水産省など国の機関や教育機関、民間企業が協力し合って運動を進めています。学習で使えるCD-ROM「5 A DAYアドベンチャー」や協会会員であるスーパーマーケットの店舗で行う「食育体験ツアー」、野菜の産地へ行って実際に体験する「収穫体験ツアー」等のプログラムがあります。

<実践事例> 杉並区立東田小学校の例

東田小学校近くの5 A DAY協会会員スーパーマーケットサミット成田東店で、1年生の給食指導の一環として食育体験ツアーが行われました。

はじめに食育インストラクターから食品や野菜のはたらきについて詳しく学びました。その後、実際にスーパーの青果売り場で、食育体験ツアーを行いました。「赤い野菜を買う」など4つの指令をもとに、グループで楽しく買い物をしました。買ったものはしっかりレジで精算します。買い物の後は指令の答え合わせやクイズをしました。最後に子どもたちから「楽しかったです。」とか「勉強になりました。」などの感想がたくさん出ました。

今回は1年生だったので学校までの往復時間などを考慮して実施しませんでした。上の学年では、学年に応じたサラダ作りもプログラムに入ります。



野菜について楽しく学ぶ



指令を受けて友達と買い物



食育インストラクターの
ヒントをもとに野菜を探す



買った野菜はちゃんと
レジで精算する

<連絡先> ファイブ・ア・デイ(5 A DAY)広報事務局

TEL 03-3234-1050

E-mail info@5aday.net URL <http://www.5aday.net>